

清友

No. 65

2015年1月



雪の新宿御苑
プラタナス並木

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

明けましておめでとう ございます

2015年



浜離宮庭園にて / 2014年4月お花見ウォーク

- | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|--------|--------|------|---------|---------|-------|-------|------|
| ○ 幹事 | ○ 幹事 | ○ 幹事 | ○ 幹事 | ○ 幹事 | ○ 会計監査 | ○ 会計監査 | ○ 会計 | ○ 事務局次長 | ○ 事務局次長 | ○ 副会長 | ○ 副会長 | ○ 会長 |
| 植草 | 吉田 | 渡辺 | 馬鳥 | 古口 | 山岸 | 岩淵 | 戸枝 | 小林 | 庄司 | 柳 | 戸張 | 堀田 |
| 嘉継 | 清 | 正勝 | 宣明 | 寿一 | 治美 | 勝美 | 章 | 正一 | 隆男 | 章 | 寿雄 | 義博 |

● 脱原発、核廃絶と基地撤去
今年も、「現・退一致」の取組みにより、これらの課題を実現させたいものです。

● 非正規差別の廃止と全ての労働争議の勝利的解決

● 東京清掃の闘い前進

● 年金・医療・介護制度改悪を断じて許さない

● 退職者会の会員倍増

● すが、権力に負けず頑固に……



今年の夢

羊は従順というイメージが強いようですが、

安倍政権の 暴走を止めよう

東京清掃労働組合退職者会

会長 堀田 義博



会員ならびに家族の皆様、明けましておめでとうござい
ます。本年も皆様にとって良
い年でありますよう、心より
祈念いたします。

昨年12月の総選挙の結果、
自公政権は改憲発動を可能と
する3分の2を占めました。

安倍政権は、憲法9条改正を
視野に入れた策動を行い、残
業代ゼロ法案や労働者派遣法
などの労働法制改悪を進めよ
うとするでしょう。私たち高
齢者・退職者の社会保障につ
いては、マクロ経済スライド
を悪用した年金削減や、後期

高齢者医療の負担増、介護利
用者の負担増と給付削減など、
次々と制度改悪を打出してく
るものと想定されます。

何としても、安倍政権の暴
走を止めなければなりません。

一方、東日本大震災から4
年経とうとしています。被
災地の復興は遅々として進ん
でいません。被災地支援と脱
原発の取組みは、退職者会と
しても重要な課題です。

今年も、退職者・高齢者の
運動とともに、反戦平和、脱
原発など市民的課題や、非正

規・労働争議支援の取組みを
進めます。また、「現・退一致」
の立場から、現役世代の応援
団として東京清掃との協力を
より一層強めます。

昨年、再建2代会長の渡辺
さん、長老の大原さん、穂山
さん、まだ若い会場さんが相
次いで亡くなりました。改め
て哀悼の意を表します。

今年も会員同志仲良く楽し
める企画を立てたいと思っ
ています。幹事一同、会の強化
に邁進いたしますので、一層
のご協力をお願いいたします。

共に組織の 継承発展を

東京清掃労働組合

中央執行委員長 吉田 壽



新年明けましておめでとう
御座います。

退職者会の皆様には、「護憲・
平和」「年金・医療・福祉」「差
別・人権」「労働法制」など社
会的な課題に対する取り組み
や会員同士の交流など、現役
時代にも増して数多くの活動

を展開されていますことに敬
意を表します。

昨年の賃金確定闘争は、久々
の賃金引上げ勧告を受けての
闘いとなりました。賃金引上
げの妥結により、ベースアッ
プや差額をはじめて経験した
組合員も多くいます。退職者

会役員の皆様には、確定期の
本部及び地連別総決起集会に
激励の行動を取り組んでいた
できました。組合員を代表し
心から感謝申し上げます。

清掃事業は、区民ニーズと
社会環境にに応じて多種多様化
してきていますが、業務職賃
金は低水準に置かれています。
生活給としての賃金水準を求
めて闘いを構築していきます。

定年退職による欠員に対し
て、その多くが新規採用で補
充されていない現状の中で、
年々組合員の減少を余儀なく

されています。歴史ある東京
清掃労働組合の組織の維持・
発展を勝ち取っていくために
も、退職者と現役世代の暖か
い交流というものが、組織の
維持継承に大きく貢献してい
くものと受け止めています。
引き続き退職者会と連携し、
退職者会員拡大に努めてまい
ります。

本年が、会員の皆様と御家
族の皆様にとって幸多き年
になりますよう御祈念申し上げ
まして挨拶とさせていただきます。
共に頑張りましょう。

年金・介護・税制・TPP・脱原発等

地公退。総務省要求と回答



地方公務員退職者協議会は、9月18日に「総務省要求」を提出し、次の回答を得ました。

改革プログラム法

社会保障制度改革国民会議の審議結果等を踏まえ、「社会保障改革プログラム法」が公布。社会経済情勢の変化に対応した保障機能強化と、世代間・世代内公平性確保のため、必要な措置を講ずる。その際、関係者の意見も十分伺う。

厚生年金適用拡大

被用者年金一元化法により公務員も厚生年金に加入する。平成28年10月から厚生年金加入要件の週労働時間を30時間以上から20時間以上に緩和し、短時間労働者の厚生年金適用が拡大される。地共済法非適用者の社会保険適用は、総務省通知により各自治体の適切な対応を求めている。

マクロ経済スライド

社会保障改革プログラム法により、世代間公平の観点から、①マクロ経済スライドの仕組みの在り方、②短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大、③高齢期における就労と年金受給の在り方を引き続き検討する。平成26年の財政検証で、社会保障制度改革国民会議報告等を踏まえたオプシオン試算が行われた。制度改正はオプシオン試算等も踏まえつつ、年金部会等の十分な議論が必要と考えている。

年金積立金運用

(1)年金積立金運用は、安全かつ効率的に行うことが大原則。有識者会議提言に基づく運用改革は、被保険者の利益のためで、結果的に日本経済に貢献。経済の好循環につながる。(2)国連の責任投資原則の趣旨

追加費用削減

追加費用削減は、本人負担が少ない恩給期間を負担に見合う給付水準とするもの。沖繩の追加費用期間が長いのは、沖繩以外の地共済法適用が昭和37年12月、沖繩は昭和41年7月と恩給期間の違いによる。追加費用削減は、①減額率上限は共済年金全体の10%、②年230万円以下は減額しない。

地域包括ケア

(1)介護基盤整備は、地方財政措置に加え、平成27年度から地域医療介護総合確保基金による財政支援を行う。基金は各都道府県に設置され、消費税増収分により措置される。

生活保護

(2)平成27年度概算要求で、東日本大震災被災地域の介護基盤復旧・整備に20億円を要求。生活保護基準の復元などを要求↓回答なし

税制

市町村の徴収効率化と公的年金受給者の便宜を図るため、個人住民税の公的年金からの特別徴収は導入された。世帯全体の税負担は増加しない。

社会保障・税番号

個人情報漏洩・改竄防止対策、使用目的の厳格化などを要求↓回答なし

TPP

TPPは公的国民皆保険・自主共済等を危機にさらし、農林水産業に打撃を与え、地域産業育成や環境規制などの国内ルールが破壊される。撤退するよう要求↓回答なし

エネルギー政策

政策の抜本的見直し、脱原発など要求↓回答なし

安倍政権は鹿児島島の川内原発を再稼働させようとしています。そうはさせじと、12月13日、約4千人が参加して「川内原発再稼働反対！反原発★渋谷大行進」が行われました。



脱原発

「子供たちに原発を残すな！」
「12月14日は原発再稼働を容認する候補に鉄槌をくだそう！」
と、渋谷駅周辺を一周して訴えました。退職者会も参加して元気に行進しました。

行動翌日の14日は衆議院選挙の投票日。午後2時すぎに代々木公園けやき並木を出発したデモ隊は、サウンドカー先頭に「福島事故は収束していない！」「川内原発、再稼働やめろ！」

行するな！官邸前行動」が取り組まれ、参加者は「国民の知る権利を守れ！」「民主主義を守れ！」「戦争する国絶対反対！」「秘密保護法撤回！」など抗議の声を上げました。



秘密保護法が施行された12月10日の昼、「秘密保護法施行すな」

秘密保護法の廃止するまで抵抗し続けたいと思います。

国民運動の萎縮を目的とする秘密保護法には負けないぞ！

秘密保護法の隠された目的は、国民運動を萎縮させることにあります。既にマスメディアによる報道の自粛が始まっています。官邸隣の国会記者会館がこの日、「本日は会員社以外の立ち入り禁止」の立て札を立てていたことが象徴的でした。

安心総合共済

加入の相談は退職者会へ



全日本自治体退職者会が取り扱う会員向けの損害保険「安心総合共済」は、「傷害事故」「賠償事故」「携行品損害」「預かり品賠償責任」を対象とする損害保険商品の中でも、
①掛金が安い（割引率最高レベル）
②加入にあたり年齢制限なし
③医師の審査不要（がん補償を除く）などメリット一杯です。
機関紙12月号の封筒に「安心総合共済リーフレット」を入れておきました。旅行保険・ゴルフ保険の要素もありますので、加入を検討してみてください。
加入の相談は清掃退職者会へ。

新春の集い

- 日時 1月31日(土)
12時30分集合
12時45分開催
- 場所 小石川後楽園涵徳亭
- 会費 3,000円

※参加連絡はまだ間に合います。

演芸を楽しむ会

- 日時 3月5日(木)
12時現地集合
13時開演
- 出し物 国立演芸場3月上席
- 会費 弁当付2,000円
65歳未満2,500円
- 募集 1月31日まで